



## 主な内容

第1回臨時会	2
第2回定例会	4
委員会報告	7
令和5年度施政方針	8
町政Q & A 一般質問	11
議会活動・編集後記	19
これが知りたい!!	20

## 岐阜県庁新庁舎を視察

第18期富加町議会議員最後の議員視察として、岐阜県庁新庁舎を視察しました。県産材のヒノキや美濃和紙を使用した各施設の内装や、木々が清流の水面に映る様子をイメージした床タイルからは、「清流の国ぎふ」を感じることができました。



令和5年



第1回

# 臨時会

出産・子育て応援交付金事業

## 子育て世帯支援の補正を可決

令和5年1月31日に町議会臨時会が開催され、一般会計補正予算（第11号）の議案を議決しました。

### 議会の動き

1月臨時会では、「令和4年度富加町一般会計補正予算（第11号）」の議案が提案され、原案のとおり可決しました。

会期は1日間 開会1月31日 閉会1月31日

1月31日(火)	<b>本会議</b> 開会、議案上程・説明 質疑、討論、採決、閉会
	<b>全員協議会</b> 議案の詳細説明、質疑等

### 補正予算

令和4年度  
一般会計補正予算（第11号）

補正額 505万5千円 総額 34億1,852万9千円



妊娠時から出産・子育てまでの一貫した伴走型相談支援の充実とともに、子育て世帯への経済的支援（令和4年度中に出産された方に出産・子育て支援として計10万円支給）を行うための交付金501万1千円を追加。また、エネルギー価格の高騰に伴い、不足する指定管理の道の駅運営委託料（ガス料金相当額）4万4千円を追加。財源は、県支出金のほか、繰越金が充てられました。



### 岐阜県後期高齢者医療広域連合 議会議員選挙が行われる

板津徳次町長が令和4年10月31日付で岐阜県後期高齢者医療広域連合副広域連合長を退任したことに伴い、富加町から選出されていた町監査委員（高垣昌司氏）と町議会議員（梅村登次氏）の2名が広域連合議会議員を辞職されました。

広域連合規約により、本町の後任の広域連合議会議員として、町長、副町長又は監査委員のうちから改めて1名を選出する必要があるため、議会において選挙が行われ、板津徳次町長に決定しました。



議長の指名推選により  
板津徳次町長に決定

〔任期／令和5年1月31日から町長職の任期満了まで〕

# 審議の結果

## 令和5年 第1回富加町議会臨時会

件名	結果	賛成	反対	山田直行	渡邊圭太	木村康夫	福田定道	川崎伸泰	梅村登次	井戸亨	佐曾利敏
議案第1号 令和4年度加茂郡富加町一般会計補正予算(第11号)	原案可決	7	0	○	議長	○	○	○	○	○	○

○賛成 ×反対 ※議長は採決に加わりません。

# 審議の結果

## 令和5年 第2回富加町議会定例会

件名	結果	賛成	反対	山田直行	渡邊圭太	木村康夫	福田定道	川崎伸泰	梅村登次	井戸亨	佐曾利敏
議案第2号 富加町個人情報保護審査会条例の一部を改正する条例について	原案可決	7	0	○	議長	○	○	○	○	○	○
議案第3号 富加町総合計画審議会条例の一部を改正する条例について	原案可決	7	0	○		○	○	○	○	○	○
議案第4号 富加町定年前に退職する意思を有する職員の募集等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	7	0	○		○	○	○	○	○	○
議案第5号 富加町職員の給与に関する条例及び富加町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	7	0	○		○	○	○	○	○	○
議案第6号 富加町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決	7	0	○		○	○	○	○	○	○
議案第7号 富加町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決	7	0	○		○	○	○	○	○	○
議案第8号 富加町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決	7	0	○		○	○	○	○	○	○
議案第9号 富加町子ども・子育て会議条例及び富加町認定こども園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	7	0	○		○	○	○	○	○	○
議案第10号 富加町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	原案可決	7	0	○		○	○	○	○	○	○
議案第11号 可茂消防事務組合規約の変更に関する協議について	原案可決	7	0	○		○	○	○	○	○	○
議案第12号 町道路線の認定について	原案可決	7	0	○		○	○	○	○	○	○
議案第13号 令和4年度加茂郡富加町一般会計補正予算(第12号)	原案可決	7	0	○		○	○	○	○	○	○
議案第14号 令和4年度加茂郡富加町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	7	0	○		○	○	○	○	○	○
議案第15号 令和4年度加茂郡富加町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決	7	0	○		○	○	○	○	○	○
議案第16号 令和4年度加茂郡富加町介護保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決	7	0	○		○	○	○	○	○	○
議案第17号 令和5年度加茂郡富加町一般会計予算	原案可決	7	0	○		○	○	○	○	○	○
議案第18号 令和5年度加茂郡富加町国民健康保険特別会計予算	原案可決	7	0	○		○	○	○	○	○	○
議案第19号 令和5年度加茂郡富加町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	7	0	○		○	○	○	○	○	○
議案第20号 令和5年度加茂郡富加町介護保険特別会計予算	原案可決	7	0	○		○	○	○	○	○	○
議案第21号 令和5年度加茂郡富加町水道事業会計予算	原案可決	7	0	○		○	○	○	○	○	○
議案第22号 令和5年度加茂郡富加町下水道事業会計予算	原案可決	7	0	○		○	○	○	○	○	○
発議第1号 富加町議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	原案可決	7	0	○		○	○	○	○	○	○
発議第2号 富加町議会委員会条例の一部を改正する条例について	原案可決	7	0	○	○	○	○	○	○	○	
発議第3号 木村康夫議員に対する問責決議について	原案可決	5	1	○	除	○	○	○	×	○	

○賛成 ×反対 除)除斥 ※議長は採決に加わりません。

令和5年



第2回

# 定例会

令和5年度予算決まる

## 一般会計予算は32億6,500万円

令和5年3月6日から3月定例会が開催され、令和5年度富加町一般会計予算などの議案を議決しました。

### 議会の動き

3月定例会では、初めに板津町長から令和5年度の予算編成大綱を含めた施政方針が説明されました。

上程議案では、条例案件9件、可茂消防事務組合規約の変更協議1件、町道路線の認定1件のほか、予算案件10件が町長から提案され、いずれの議案も原案のとおり可決しました。

また、議員発議では、富加町議会の個人情報の保護に関する条例の制定1件や、委員会条例の一部改正1件を原案のとおり可決しました。

最終日には、さらに議員発議により、「木村康夫議員に対する問責決議」が追加上程され、賛成多数で可決しました。

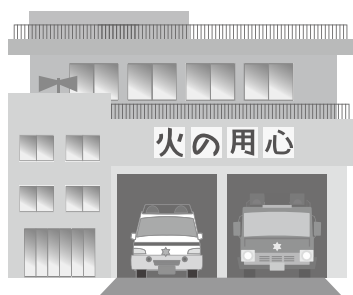
会期は12日間 開会3月6日 閉会3月17日

3月 6日 (月)	本会議 開会、議案上程・説明
3月 7日 (火)	全員協議会 議案の詳細説明、質疑等
3月 8日 (水)	
3月10日 (金)	総務産業建設常任委員会
3月13日 (月)	文教厚生常任委員会
3月16日 (木)	全員協議会 議案の詳細説明、質疑等
3月17日 (金)	本会議 一般質問、議案上程(追加)、 質疑、討論、採決、閉会

### その他

#### 可茂消防事務組合規約の変更協議

**ポイント** 可茂消防事務組合が、事務所の位置変更や市町村長職務代理者の出席を認める規定の追加などについて、あらかじめ関係市町村議会の議決を求める協議。



#### 町道路線の認定

**ポイント** ジャストタウン加治田の宅地造成に伴い、町道加治田131号線を認定。

#### 認定



# 条例の一部改正



## 富加町個人情報保護審査会条例の一部改正

**ポイント** 富加町議会の個人情報の保護に関する条例の制定に伴い、審査会が所掌する事務に富加町議会を追加。

## 富加町総合計画審議会条例の一部改正

**ポイント** 企画課の新設に伴い、担当課を総務課から企画課に改正。

## 富加町定年前に退職する意思を有する職員の募集等に関する条例の一部改正

**ポイント** 職員の定年引上げに伴い、定年前募集対象職員の募集年齢を定年から20年減じた年齢（従前15年）に改正。

## 富加町職員の給与に関する条例及び富加町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正

**ポイント** 令和5年度から対象職員に住居手当を支給するための所要の改正。

## 富加町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

**ポイント** 国の児童福祉施設の設備及び運営に関する基準の改正に伴う安全計画の策定や、感染症のまん延防止等に必要な措置を規定する所要の改正。

## 富加町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

**ポイント** 国の児童福祉施設の設備及び運営に関する基準の改正に伴う安全計画の策定や、感染症のまん延防止等に必要な措置を規定する所要の改正。

## 富加町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

**ポイント** こども家庭庁設置法施行や児童福祉法改正に伴う所要の改正。

## 富加町子ども・子育て会議条例及び富加町認定こども園の設置及び管理に関する条例の一部改正

**ポイント** こども家庭庁設置法の施行に伴う関係条例の所要の改正。

## 富加町国民健康保険条例の一部改正

**ポイント** 健康保険法施行令等を改正する政令の公布に伴い、出産育児一時金を40万8千円から48万8千円に引き上げる所要の改正。

# 補正予算



## 令和4年度 一般会計補正予算（第12号）

補正額 ▲4,277万2千円 総額 33億7,575万7千円

**ポイント** 一般事務経費や事務事業の精算による不用額等を減額。増額分では、障がい者福祉費（扶助費）245万円や経営安定対策補助金326万1千円等が追加されました。

予算を翌年度に繰越して使用する繰越明許費補正には、鉄道事業費補助金203万3千円や戸籍情報システム改修業務441万1千円が追加されました。地方債では、MCA防災無線の購入額確定に伴い、緊急防災・減災事業費の借入限度額が10万円減額されました。



## 令和4年度 国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

補正額 926万2千円 総額 6億6,172万9千円

**ポイント** 特定健康診査等事業費195万9千円等を減額し、一般被保険者療養給付費700万円等が追加されました。

## 令和4年度 後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

補正額 25万4千円 総額 8,706万5千円

**ポイント** 後期高齢者医療広域連合納付金の保険料等負担金が減額されました。

## 令和4年度 介護保険特別会計補正予算（第4号）

補正額 ▲130万4千円 総額 6億679万4千円

**ポイント** 施設介護サービス給付費500万円等を減額し、居宅介護サービス給付費150万円等が追加されました。



# 議員発議



## 富加町議会の個人情報の保護に関する条例の制定

**ポイント** 議会は、国の個人情報保護法の適用除外とされ、議会における個人情報の保護及び取扱いについて、自律的な措置を講じる必要があるため制定。

## 富加町議会委員会条例の一部改正

**ポイント** 町行政組織の再編に伴い、総務産業建設常任委員会の所管する事務に新たに企画課を追加。

### 「発議」とは？

議案は、通常、町長から提案されますが、議員もしくは委員会から提案することを発議といいます。



## 問責決議を賛成多数で可決しました。

### 提出の要旨

木村康夫議員が新聞折り込みで配布された文書について、内容に一部誤解を招く表現があり、町民へ少なからず混乱を生じさせたことを問題としました。3月定例会前の協議中の内容であったことから、議員としての情報発信の重さを自覚していただくよう問責を求めることとなりました。

### 木村康夫議員に対する問責決議

木村康夫議員は、令和5年3月定例会前に不用意に議会の重要な情報について、過度な表現を用いて誤解を与える文書を作成し町民に公表した。

この公表により、町民に少なからず混乱と動揺をきたし、かつ、議会の信頼と権威を著しく失墜させたことは誠に遺憾である。

よって、木村康夫議員に猛省を促すとともに、議員としての情報発信の重さを自覚するよう強く求めるものである。

以上、決議する。

令和5年3月17日

岐阜県富加町議会

### 「問責決議」とは？

議会において、政治任用職にある者（首長、議長、委員長、議員など）の不適当な言動や発言に対して、責任を問うことを内容として行われる決議。議会の意思表明を行うものですが、法的拘束力はありません。

# 委員会報告

## 総務産業建設常任委員会

町道川浦川左岸線整備工事費などを含む令和5年度一般会計予算案を可決すべきものと決定

委員長／佐曾利議員、委員／木村議員、渡邊議員、福田議員

総務産業建設委員会は、3月10日に会議を開き、所管する条例案件、予算案件等について審議を行いました。

建設課関係では、町道川浦川左岸線整備工事費8,500万円や、河川公園とみぱーくのトイレ・駐車場整備に係る工事費5,500万円について説明がありました。委員からは、整備中の道路工事に関連し、滝田橋付近の土地の整地について要望などがありました。

総務課関係では、新規事業として結婚新生活支援補助金90万円などについて説明がありました。この補助金は、住宅取得や引っ越しなどの費用に活用していただくため、結婚された夫婦とも29歳以下の場合は上限60万円、39歳以下の場合は上限30万円を補助するものです。委員からは国が打ち出している「異次元の少子化対策」との関連を問う質疑がありました。

慎重な審議の結果、その他の案件も含め、所管する案件は原案のとおり可決すべきものと決定しました。



整備が進む町道川浦川左岸線（滝田地内）

## 文教厚生常任委員会

各種証明書のコンビニ交付事業費などを含む令和5年度一般会計予算案を可決すべきものと決定

委員長／山田議員、委員／梅村議員、川崎議員、井戸議員

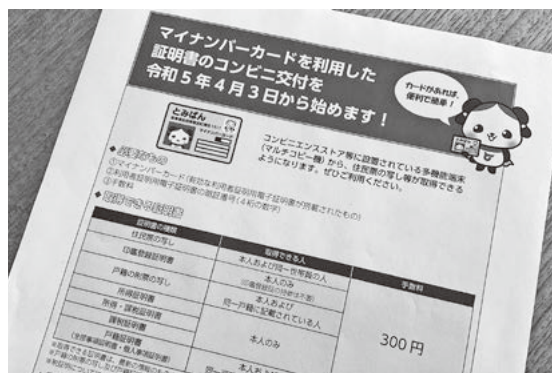
文教厚生委員会は、3月13日に会議を開き、所管する条例案件、予算案件等について審議を行いました。

住民課関係では、新規事業としてマイナンバーカードを利用した住民票などのコンビニ交付事業費623万円について説明がありました。現在、町では年間6,700件程の各種証明書の交付実績がありますが、コンビニ交付事業により、閉庁時でも証明書の取得が可能となり、役場窓口の混雑解消にもつながります。委員からは、コンビニ交付事業の利便性を認めつつも、必要性や費用対効果を問う質疑がありました。

福祉保健課関係では、令和4年度から実施している高齢者等移動支援事業317万円について説明がありました。この事業は、社会福祉協議会への委託事業により町内での買い物や通院など、移動に困っている方を対象に送迎を行う事業です。委員からは、町外の病院への活用について質疑があり、執行部からは今の運営体制で無料により実施することは難しいとの回答がありました。

教育課関係では、富加小中舎屋上の防水補修等の工事費2,029万円や、タウンホールとみかの大ホール調光操作卓の更新工事費2,435万円について、現状や工事内容などの説明がありました。

慎重な審議の結果、その他の案件も含め、所管する案件は原案のとおり可決すべきものと決定しました。



コンビニ交付事業を周知する町の広報紙

## 道路、施設整備事業に重点

### 板津町長が5年度施政方針を表明

定例会冒頭に、令和5年度の予算編成を含めた町政全般に関する所信が述べられました。

一般会計は、前年度を4.4%上回る過去最大規模の予算となりました。



#### 「コロナ禍の3年

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が始まってから1年が経過しましたが、未だに解決への糸口が見えず、多くの人々が尊い命を落とされている現状に、1日も早い平和的解決を願うものです。

また、2月6日にトルコとシリアで発生した大地震では、現地の映像を見るたび、どれだけ多くの方々が倒壊した建物の下敷きになったのかと心が痛みます。同じ地震国として、改めて建物の耐震化や避難所整備等の重要性を認識したところです。お亡くなりになられた方々には、心から哀悼の意を表するとともに、早期の復旧復興をお祈り申し上げます。

さて、コロナ禍となりこれで丸3年が過ぎました。昨年は第6波、第7波、第8波と度重なる感染拡大や物価高騰などへの対応など、目まぐるしい1年でしたが、政府は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けを今年5月8日に季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げる方針を表明しました。まだ気は抜けないものの、いよいよ出口へのはっきりとした光が見え始めたと感じています。今後は、一層活力あるまちづくりを目指して、ウイズコロナ・ポストコロナへの取組を加速させていく所存です。また、今年4月に県議会議員選挙、町議会議員選挙が実施される重要な年でもあります。引き続きコロナ感染防止対策を講じながら、投票しやすい環境づくりにも取り組んでいきます。

こうした中、幸先の良い明るい話題として、よさこい踊りチーム「半布里」が、魅力的な地域づくり等に貢献した団体に授与される「清流ミナモ賞」を3月20日に岐阜県庁において受賞されるという吉報が入りました。昨年、につぼんど真ん中祭りで大賞を受賞され、記念イベントとして「おんさいEXPO 2022」を開催されたところですが、今後もますますのご盛會を祈念いたします。

#### 「令和4年度事業は順調に進捗

さて、本町の令和4年度の主要な事業の進捗状況ですが、重点主要道路整備事業を始めとする各種事業は順調に進捗しています。特に、ジャストタウン加治田の整備については造成工事を完了し、2月10日より申込み受付を開始したところです。期限は4月13日までとなっていますので、多くの皆様にご応募いただければ幸いです。

各種行政証明書のコンビニ交付サービス導入に向けての準備もほぼ完了し、3月中の発行テストを残すのみとなりました。マイナンバーカードを利活用した住民サービス向上のための取組は今後も推進していきます。現在、本町のマイナンバーカード申請率は7割を超えてきましたが、デジタル社会に欠かすことのできないこのカードの取得について、皆様のご理解ご協力をお願いします。

コロナ臨時交付金を活用した事業の進捗状況については、元気振興券事業や元気米配布事業、物価高騰対策子育て支援事業などは既に完了しました。プレミアム付き元気チケット事業や省エネ家電製品普及促進事業、こども園おむつ給付事業などは現在進行中です。いずれの事業も町民の皆様から概ね好評であると聞いていますが、問題点については検証の上、今後同様の事業を実施する機会があれば改善していきたいと考えています。

#### 「マニフェスト実現のために

私は、町長に就任して3期目の最終年度となりますが、令和5年度も人口増加対策や子どもを安心して産み育てられる町を念頭に、マニフェスト実現のため行政運営をしていく決意です。また、新型コロナの感染症法上の位置付けが「5類」に引き下げられれば、活力のあるまちづくりのため、これまで停滞した各種町事業の推進や各種団体活動の活性化支援にも積極的に取り組んでいきたいと考えています。

令和元年度に着工した川浦川左岸線整備工事に



については、町が施工する滝田橋から学校橋までのルートと、とみぱーく駐車場及び休憩施設が令和5年度末に完成する見込みであり、これらは大きなインパクトとなり、町の様子を変えていくこととなると思っています。この環境をまちづくりにどう生かしていくのか非常に楽しみにしています。

また、国の史跡として指定を受けた夕田墳墓群については、保存活用計画を令和6年度までに策定し、その活用方法について検討していきます。町内各地でスマートフォン等を用いて昔の風景や人々の生活を仮想空間に映し出して楽しめる活用方法も検討していく予定です。こうした一つ一つの取組が子どもたちに夢を与え、誇れる町になることにつながればと考えています。

一方、地方自治体はウイズコロナ・ポストコロナ時代への取組、少子化対策やデジタル化の推進、異常気象に伴い増加する自然災害への対応、職員の定年延長制度導入など大きな過渡期にあると感じています。加えて、増加する一方の行政需要に対応するための予算規模拡大とその財源確保など、喫緊の課題があるのも事実です。このため、これまで実施してきた各種事業についても再点検が必要な時期にあると考えています。令和5年度から企画課を新設することとしましたが、こうした状況にも今まで以上に幅広く対応できるものと確信しており、時代に即した組織再編は今後も行っていきたいと考えています。

## ■一般会計は過去最大規模の予算

新年度予算編成については、一般会計の予算総額は32億6,500万円とし、前年度を1億3,900万円（前年比4.4%）上回る過去最大の規模としました。

町公共施設の電気代の値上がりや、物価高騰による物品購入費、工事請負費、委託料等の増加なども少なからず影響しているところです。町税や地方交付税が増加する見込みであり、川浦川左岸線工事や河川公園とみぱーくの駐車場及び休憩施設整備工事、役場庁舎外壁塗装工事、タウンホール大ホール調光操作卓更新工事、富加小学校屋上防水補修工事、山下池下流排水路改修工事など、後年度に廻すことのできない大型事業に取り組みます。

ただし、道の駅整備拡充については、これまで議員各位から様々なご意見をいただいているところですが、実現可能性の担保やコストパフォーマンス、ポストコロナにおける町の各種事業の優先度等を考慮しながら検討したく当初予算には盛り込んでおりません。もう少し、お時間をいただき

ますようお願いします。

歳入では、町税については前年比3.4%増の8億4,200万円ほどを見込んでいます。

これは、令和4年度課税における個人所得の回復傾向や近年の人口増加等を背景として、個人町民税や家屋の固定資産税が増収する見通しであり、増額としたことによるものです。

地方交付税は、地方財政計画等に基づき積算しますが、国より示された伸び率等により7,000万円の増額（前年比6.5%）とし、11億4,400万円を見込んでいます。

国庫支出金は、保健衛生費負担金（ワクチン接種対策負担金）や社会資本整備総合交付金の減少等により全体で2,300万円ほど減（前年比▲8.6%）の2億4,100万円ほどを見込んでいます。

県支出金は、農林水産業費県補助金（元気な農業産地構造改革支援事業、県単かんがい排水事業）等の増加により、全体で2,500万円ほど増（前年比12.3%）の2億2,700万円ほどを見込んでいます。財産収入は、ジャストタウン加治田の分譲開始に伴い、740万円ほど増（前年比114.1%）の1,400万円ほどを見込んでいます。寄附金では、ふるさと納税返礼事業について、前年実績等により3,000万円ほど減（前年比▲37.5%）の5,000万円ほどを見込んでいます。町債は、臨時財政対策債発行可能額の大幅な減額見込等に伴い1,430万円の減（前年比▲23.0%）の4,800万円ほどとなりました。

なお、基金繰入金については、歳出に対する不足財源に対し、財政調整基金1億2,700万円のほか、設置目的に沿った事業に対し、まち・ひと・しごと創生基金2,800万円及びふるさと納税基金1億1千600万円の計2億7,100万円をそれぞれ充当しています。また、令和5年度より高齢者保健と介護予防の取組を一体的な事業として実施するため、広域連合からの委託費として670万円ほどを繰入金として計上しています。

## ■道路・河川公園とみぱーくなどの施設整備予算に重点

歳出については、富加町第5次総合計画の基本目標に沿って、主な新規事業を申し上げます。

①「健康に暮らせるまちづくり」では、新規事業として、高齢者活動センターの屋根塗装工事に476万円、障がい者・児のための基本的施策・目標・方針を定めるための計画策定業務に312万円、コロナ禍や物価高騰による生活困窮者の増加に対応するための生活福祉相談員雇用に256万円、富加町第3期子ども・子育て支援事業計画を2か年かけて策定する業務に493万円、とみかこど

も園及びりんご保育園とみかに通う園児が使用するおむつを町で支給する事業に274万円、結婚しやすい環境をつくり、少子化対策を図るための結婚新生活支援補助金に90万円、継続事業として、新型コロナウイルス感染拡大防止を図るためのワクチン接種事業に1,111万円を計上しました。

②「魅力的な生活空間のあるまちづくり」では、新規事業として、河川公園「とみぱーく」の駐車場及び休憩施設整備工事に5,500万円、道路整備事業のうち前年度に採択された町単工事の施工に630万円、継続事業として、重点事業である川浦川左岸線道路整備に8,500万円、2年目となる特定用途制限地域見直し業務に385万円、人口増加対策として定住促進奨励金に1,636万円を計上しました。

③「快適で安心安全なまちづくり」では、新規事業として、川小牧地内の山下池廃止に伴い、大雨による下流域の冠水被害を防止するための排水路改修工事に2,200万円、避難行動要支援者システム導入経費に99万円、継続事業として、排水対策である井高地内の町道滝田15号線側溝改修工事に1,500万円、消費期限を迎える災害用備蓄食糧品の買換えに154万円、セアカゴケグモ駆除委託料として20万円を計上しました。

④「豊かな心と文化を育むまちづくり」では、新規事業として、タウンホール大ホール調光操作卓更新工事に2,435万円、富加小学校中舎屋上防水補修工事に1,760万円、体育器具庫トイレ改修工事に181万円、文化財保護及び活用事業として、国史跡に指定された「夕田墳墓群」の保存活用計画策定支援業務を令和5年度より2か年かけて実施するため、令和5年度分として317万円、杉洞1号墳の保護範囲を定めるための境界確定及び分筆業務に136万円、継続事業として、町民及び地域住民に生の芸術に接する機会を提供する文化講演事業に588万円を計上しました。

⑤「魅力と活力あるまちづくり」では、新規事業として、新規就農者のいちご栽培施設整備及び認定農業者のトマト栽培施設整備に対する元気な農業産地構造改革支援事業補助金に4,276万円、町特産品開発及び事業者支援の一環としてプロフェッショナル人材活用事業に204万円、継続事業として、2年目となる町農業振興地域整備計画の見直し業務に585万円、町内の商工業活性化を図るための創業支援事業補助金に100万円、企業振興奨励金3社分で2,437万円を計上しました。

⑥「協働で進める自立したまちづくり」では、新規事業として、各種行政証明書のコンビニ交付サービスに向けた準備を令和4年度に行ってきたが、本年4月から本格運用をスタートするこ

とに伴い623万円、役場庁舎の外壁等改修工事に3,690万円、町税滞納等の困難事案を整理するための徴収対策アドバイザー設置にかかる人件費に198万円、令和6年に迎える富加町誕生70周年記念事業の準備経費に152万円、継続事業として、住民提案型協働事業補助金に30万円を計上しました。

一般会計と、3つの特別会計との予算総額は、46億1,500万円ほどで対前年比4.1%の増となり、更に水道事業会計及び下水道事業会計を含めた予算総額については、51億3,200万円ほどとなり、前年度を約1億9,500万円上回る大型の予算となりました。

### 令和5年度一般会計の主な新規事業など

内 容	予 算
子ども・子育て支援事業計画策定業務(2か年)	493万円
河川公園とみぱーく駐車場及び休憩施設整備工事	5,500万円
山下池下流排水路改修工事	2,200万円
タウンホール大ホール調光操作卓更新工事	2,435万円
元気な農業産地構造改革支援事業補助金	4,276万円
役場庁舎外壁等改修工事	3,690万円

### 一般会計／特別会計当初予算

	令和5年度	令和4年度	比 較	
			増 減	比 率
一 般 会 計	32億6,500万円	31億2,600万円	1億3,900万円	4.4%
特 別 会 計	13億5,017万円	13億 854万円	4,163万円	3.2%
国民健康保険	6億4,900万円	6億4,623万円	277万円	0.4%
後期高齢者医療	9,805万円	8,719万円	1,086万円	12.5%
介 護 保 険	6億 312万円	5億7,512万円	2,800万円	4.9%
合 計	46億1,517万円	44億3,454万円	1億8,063万円	4.1%

### 企業会計当初予算

水道事業会計		令和5年度	令和4年度	比 較	
				増 減	比 率
3条(収益的)	収入	1億5,474万円	1億5,016万円	458万円	3.1%
	支出	1億5,474万円	1億5,016万円	458万円	3.1%
4条(資本的)	収入	7,287万円	9,752万円	▲2,465万円	▲25.3%
	支出	1億 350万円	1億2,286万円	▲1,936万円	▲15.8%

下水道事業会計		令和5年度	令和4年度	比 較	
				増 減	比 率
3条(収益的)	収入	3億6,183万円	3億5,213万円	970万円	2.8%
	支出	3億6,183万円	3億5,213万円	970万円	2.8%
4条(資本的)	収入	1億5,419万円	1億7,407万円	▲1,988万円	▲11.4%
	支出	1億9,796万円	1億7,787万円	2,009万円	11.3%



# TOMIKA GIKAI General questions

## 一般質問

町政

Q & A

一般質問は、議員が町政全般について現状や方針を問うものです。3月定例会では、6人の議員が13件の質問を行いました。掲載の内容は、質問及び答弁を要約したものです。

※紙面の都合上、実際の質問の順序を変えて掲載しています。

富加町議会では、議員1人あたりの持ち時間は60分です。「一括」または「一問一答」から質問方式を選択し、議長の許可を得て質問します。



QRコードからは議会録画映像をご覧ください。

\*映像の公開には、一定の期間を要することがあります。

## 一問一答 ふるさと納税について

佐曾利 敏 議員



**Q** 過去3年間(R1~R3)のふるさと納税額、返礼品の推移はどのようでしたか。

**A** 【澤野 総務課長】  
寄付額は、令和元年度2,668万円、令和2年度5,362万円、令和3年度7,126万円と推移しており、令和元年6月に返礼品の地場産品基準が厳しく見直されて落ち込んだ後、一旦回復傾向にあったものの、その後の急激な物価高騰等の影響で今年度の寄付額は前年度に比較し減額となる見込みです。返礼品の品目数は、令和元年度132品目、令和2年度111品目、令和3年度124品目と推移しています。

寄付金額ベースによる集計では、過去3年度とも、浄水器関連商品が最上位となっており、木工製品、刃物(刀剣)、米、ゴルフ場利用チケット等の返礼品を希望される方が多い状況です。

**Q** 返礼品の開発について、事業所への働きかけは行っていますか。

**A** 【澤野 総務課長】  
先進自治体の返礼品等を参考に、提供ができ

そうな商品を取り扱う事業所へは、適宜働きかけを行っています。今年度は、飲食店や木工所など、15事業所に提案説明などの働きかけを行っています。今後も積極的に取り組んでいきたいと考えています。

**Q** 4月より新設される企画課がふるさと納税を担当されますが、町の財源確保のための決意はどうですか。

**A** 【澤野 総務課長】  
企画課が新設されるにあたり、ふるさと納税への取組も、成果を出せるようこれまで以上に推進し、もう一度巻き返しを図りたいと考えています。

なお、ふるさと納税制度は、幅広く捉えますと町財政の財源確保や町民税等の減収対策の他にも、町内地場産業等の振興に大きく寄与する取組であると認識しています。企画課の設置を一つの契機として、役場内の組織や町商工会などとの連携を更に強化し、官民一体となって町の活性化のために、全力で取り組んでいきます。



**Q** 住民課は、令和5年度から税金の滞納重点対策に加え、新たに後期高齢者医療事務が加わります。住民課と税務課を別にして取り組まれるべきと考えますがいかがですか。

**A** 【**亀山 住民課長**】

住民課では、令和5年度から税務係に徴収対策アドバイザーを設置します。国税などの徴収実務経験者を採用することで、職員の経験やスキルをカバーしつつ、滞納整理の効率化を図ります。また住民係では、これまでの国民健康保険に加え、後期高齢者医療の事務を担当することになっています。医療保険事務を集約することで窓口を分かり易くするとともに、幅広く医療費の状況を把握し適正化対策にもつなげていきたいと考えています。

住民課は窓口業務が主務ですが、今後も正確でより丁寧な、分かり易い窓口サービスの提供に努めていきたいと思っています。

**Q** 団塊の世代が後期高齢者になります。ますます福祉関係に対策が必要となってくると思いますが、福祉課と保健課が必要ではありませんか。

**A** 【**川崎 福祉保健課長**】

福祉保健課は、令和3年度から福祉係と保健係に分割し、それぞれに係長を配置することで組織力の強化を図っているところです。

福祉と保健の分野は関連する事業が多くあり、重層的な支援体制を構築して上でも、地域包括支援センターを含め、一つの課で各係が互いに連携して事業を進める方が効果的であると考えています。

**Q** 5年後の農地・農業が心配されます。また、多くの住宅地ができており、道路や排水を含めた都市計画の見直しが不可欠です。建設課と協議され、組織を見直されませんか。

**A** 【**足立 産業環境課長**】

土地利用基本計画においては、農業振興地域や都市計画区域、地域森林計画など地域の健全な調和を図る必要があります。

現在取り組んでいる農業振興整備計画や、都市計画特定用途制限地域の見直し業務においても、建設課をはじめ関係課や関係機関からの意見聴取や協議調整により作業を進めることは可能であり、一般的なことでもあるこ

とから、現在のところ組織見直しの必要性は認識しておりません。

**Q** 建設課は、建設、土木、都市計画、上水道、下水道と多岐に渡り、上水道の配水管の老朽化更新と都市計画が大きな課題です。水道課、都市計画課が必要ではありませんか。

**A** 【**山田 建設課長**】

建設課が所管する事務は、道路・排水路・上水道・下水道など基盤を整備する課として多岐に渡る事務を行っています。現在進行中の町主要路線の整備においても、道路建設・上下水道整備など連携調整が非常に重要であり、係が同じ課ということもあり、工程管理の調整などがうまく機能していると思います。自治体の規模にもよりますが、近隣市町村にも水道課や都市計画課がありますので組織の構成としてはあると思います。

しかし、限られた人員の中で かつ自治体規模にあった組織を検討する必要があると思います。

**Q** 新設される企画課は、まちづくりに関する主要施策の企画立案への取組など、3年先、5年先の施策のために非常に大切だと思いますが、現在の総務課との仕事分担はどのように考えていますか。

**A** 【**澤野 総務課長**】

企画課の分掌は、現在、企画係が担当する予算や財政に関すること、行政改革に関すること、広報・広聴及び統計に関すること、そして、重要施策の企画及び総合調整に関することなどです。その他、自治体DXや、ふるさと納税制度等についても、取組を一層強化し役場組織において各課連携をリードし、多種多様化する行政ニーズにもきめ細かく対応していきたいと考えています。

**Q** 教育委員会が教育課とこども課の2つになったこと評価と問題点についてお聞きします。

**A** 【**坂井 教育長**】

2つの課に分かれて1年が経ち、評価はまだ早いと思われませんが、住民のニーズに応じた迅速で、専門的な職員の対応ができるようになったこと、または、町民一人一人に寄り添ったきめ細かな支援ができるようになったことが大きな成果です。子育て支援に関する事務がこども



課に集約されたことで、子どもや保護者などの必要な情報を集中管理することや、専門職による相談業務などのきめ細かい支援がタイムリーにできるようになりました。

課題点を挙げるとすれば、教育課とこども課の窓口が2つになったことで、町民の方が戸惑われることがあるという点です。しかし、これは時間が経てば解消される課題だと考えます。

**Q** 富加町を一步前に進めるための組織に関する全体的なお考えをお聞きます。

**A** **【板津 町長】**  
役場の組織再編への取組は、概ね5年ごとに行っており、現在の組織体制は平成23年度からです。令和4年度にこども課を設置し、令和5年度は企画課を新設することとしましたが、現段階では、それ以外の課は具体的な組織再編の構想はありません。しかし、時代に即した組織再編は必要であると考えており、特に少子化対策や行政のデジタル化などは、国や県が最も力を入れている

ものの一つであり、本町としても全庁体制で取組を強化していかなければならないと考えていますので、必要により組織再編は行っていきます。



役場庁舎内の総合案内表示板

## 一問一答 「とみチケ」事業について

梅村 登次 議員

**Q** チケットの販売状況や、事業所別の購入状況はどうでしたか。また、町内、町外別の購入状況はどうでしたか。

**A** **【澤野 総務課長】**  
この事業には、町内44事業所が参加され、町から事業所に計7,490シートの交付（交付率93.6%）を行いました。全交付枚数7,490枚のうち、7,117枚が販売（販売率95.0%）され、373枚（5%分）が、事業所に残った分として、町に返却いただきました。

また、町内外別の購入割合では、町内53.4%、町外46.6%となりました。

**Q** 事業所によっては、短期間で完売したと聞いていますがどうでしたか。また、町民の方の評価はいかがでしたか。

**A** **【澤野 総務課長】**  
事業所によっては、発売開始日に完売したところがあったとお聞きしています。一部の取扱事業所や一般の購入希望者の方から、電話等によるご意見はいただいておりますが、事業の評価については今後、アンケート調査等により効果検証し、公表させていただきたいと考えています。

**Q** 「とみチケ」事業の自己評価をお聞きます。

**A** **【澤野 総務課長】**  
この事業は、議員の皆様方からご提案いただいた事業を事業所支援策として具現化し、思い切って実施できたことで、一定の成果があったと自己評価しています。

反省点を2つほど挙げますと、1つ目は、国の制度上、年度内に完了する制約があったことから、駆け足での実施となったことです。このため、販売していただく期間が約2か月となり、事業者の方にご負担をお掛けすることになったと感じています。

2つ目は、事業所ごとの販売状況を適宜ホームページ上等により情報提供できるとよかったと思っています。



とみかプレミアム付き元気チケット

## 一問一答 農業の将来の在り方について

井戸 亨 議員



**Q** 長期的視野に立って、将来の富加町の農業を模索するべき時に来ていると考えますがどうですか。

**A** **【板津 町長】**  
現在の農業を取り巻く状況は、ロシアのウクライナ侵攻等の影響により燃料や資材の高騰で負担が増加し厳しいものであり、また全国的な課題でもある農業者の高齢化や後継者の不在は、本町でも将来への懸案であると認識しています。今後、本町の農業の将来の在り方については、次の4つの柱を中心に推進していくことが大切であると考えています。

1つ目は農地の保全と荒廃防止、2つ目は地域農業を支える担い手の育成・確保とその支援、3つ目は農地集積の推進、4つ目は水田農業の高収益化への体制づくりの推

進です。施策推進のためには、何よりも担い手の存在が必要不可欠と認識しています。安定した地域農業を継続するために、担い手体制の確立をまずは喫緊の課題として最優先に考え、将来に渡り、「とみかの農業」を守っていきたいと考えています。



町内農業者の農作業のようす（滝田地内）

## 一問一答 町営住宅の入居時の保証人規定について

井戸 亨 議員

**Q** 町営住宅の入居時において、保証人規定はまだありますか。また、この規定はなぜあるのですか。

**A** **【山田 建設課長】**  
現在も町営住宅の入居者には、保証人をお願いしています。保証人規定のある理由としては、家賃や退去修繕費用等の債権保証はもちろんのことですが、緊急時の連絡や亡くなられた場合の身元引受なども保証人設置の目的としています。

**Q** 国土交通省では2018年に保証人規定削除の要請があり、新聞報道がなされています。町には、「特別の事情があると認めるものに対しては、保証人は必要としない」とありますが、この削除と特別な事情は違うのでしょうか。

**A** **【山田 建設課長】**  
町営住宅管理条例の規定の「保証人を必要としない」特別な事情としては、災害等の被災者受入れや、DV被害者など緊急避難が必要な場合などを想定していますので、国からの通知とは異なります。

**Q** 本来、公営住宅は一般の住宅に入居できない方のセーフティーネットですが、これが十分機能してないと思いますが見解をお聞きます。

**A** **【山田 建設課長】**  
公営住宅は、一般的に低所得者や高齢者など

社会的に支援が必要な方々が入居する住宅で、家賃や管理費が比較的安価であることや、入居者の収入に応じた家賃設定が行われており、セーフティーネットとしての役割を果たしていると思っています。国から通知された保証人規定の撤廃について、岐阜県内でも保証人を要件としていないのは2市町村のみです。

保証人制度は、入居者の不安定な金銭面をカバーするとともに長く住み続けるための仕組みとして機能していると思っていますので、今のところ規定の撤廃は考えておりませんが、今後の保証人制度についての動向を注視していきたいと思っています。



町営高畑住宅（高畑地内）



**Q** 財務大臣が第211回通常国会の財政演説の中で、「小学校高学年における教科担任制の推進等のため、教職員定数の合理化を図りつつ、必要な措置を講じる…」と発言されました。町教育委員会では、どんな施策を考えていますか。

**A** **【坂井 教育長】**  
教科担任制の導入は、次の3つの利点が考えられます。一つ目は児童の学力の向上です。専門的な知識や技術を身につけた先生、得意とする先生による授業を実施するからです。二つ目は、児童理解です。多くの先生の眼で指導することで、児童個々のよさを認め励ますこと

ができるからです。三つ目は学級担任の業務を見直し軽減できることです。教材研究や持ち時間数を減らすことができるからです。

現在、高学年の1週間の学習時間数は約29時間です。今年度の教科担任による授業数は、1週間に3時間から5時間程度実施しています。あとは、学級担任による授業です。富加小学校は、令和5年度から、教科担任による授業を1週間に10時間程度に増やす計画をしています。町としても、高学年の専門的な書道、音楽または算数などの指導にかかる経費を、令和5年度から予算計上することで、学校の教科担任、得意担任制を推進していきたいと考えています。

一問一答 マイナンバーカードについて

山田 直行 議員



**Q** 今現在、富加町のマイナンバーカードの申請率はどれほどですか。また、各自治体への地方交付税の算定基準に、交付率が関係すると言われていますがどうですか。

**A** **【亀山 住民課長】**  
令和5年2月末現在、本町のマイナンバーカードの申請率は73.6%です。

国は、令和5年度から自治体ごとのカード交付率も活用して、地方交付税の算定に反映させる措置を講じています。算定では、「地域デジタル社会推進費2,000億円」の事業期間が令和7年度まで延長され、また取組事業費として500億円が増額されました。この500億円について、カードの交付率も活用して全ての自治体の財政需要が増額算定されます。

また、交付率が高い上位3分の1の自治体が達している交付率以上の自治体に、割増率による算定が行われる仕組みとなっています。

**Q** マイナンバーカードを取得しない人や、紛失した人に資格確認書を交付するようですが、間違いありませんか。

**A** **【亀山 住民課長】**  
令和6年秋から現在の健康保険者証を廃止し、マイナンバーカードに一体化する見直しにおいて、国はカードを取得していない人や紛失した人などに資格確認書を交付する方針であると認識しています。

**Q** 乳幼児、高齢者へはどのように対応していますか。

**A** **【亀山 住民課長】**  
マイナンバーカードの申請については、「申請サポート」を住民課窓口で行っています。また、シニアクラブや地域のいきいきサロンなど、高齢者の方の会合の場に出向いて申請をお手伝いする「申請出張サポート」も適宜行っているところです。

カードの交付については、申請者本人の来庁による受取が原則となっていますが、病気や身体の障がいがあるなどの理由で来庁が困難な場合に限り、代理人に受取を委任することができますので、事前にご相談をいただきながら対応させていただきます。

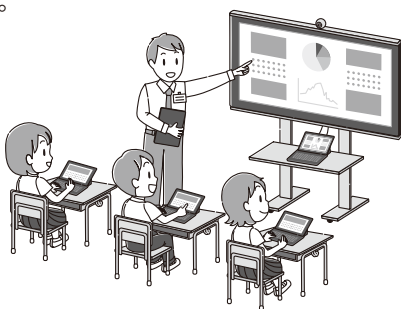




**Q** ネット端末導入後のトラブルの実態はいかがですか。

**A** 【川合 教育課長】  
令和3年4月に一人一台のタブレット端末が貸与され、学校での授業を中心に家庭学習やリモート授業などで使用していますが、タブレット導入後のトラブルはないものと認識しています。このタブレットには子ども同士で通信できる機能はなく、タブレットを介した誹謗中傷等のトラブルはありません。

授業では、授業支援ソフトの機能を使用し、先生との双方向のみの通信となります。また、セキュリティー対策により、アプリのインストールや学習に関連しないものは検索もできない設定となっています。授業中に机からの落下により年間十数台ほどのタブレットの破損や故障がありますが、タブレットの取扱いは先生方が指導を重ねているところです。



**Q** 個人情報の保護モラルやネットリテラシー（インターネットの情報や事象を正しく理解し、適切に判断、運用できる能力）の教育はどのように行われていますか。

**A** 【川合 教育課長】  
令和2年度からの新学習指導要領では、情報活用能力を「学習の基盤となる資質・能力」と位置づけ、教科横断的な視点から教育課程の編成を図るものとするを明記しています。実際の教育活動において、情報及び情報手段を主体的に選択し、活用していくための基礎的な力を「情報活用能力」とし、タブレット端末の活用、プログラミング教育、情報モラルの3つの力がつくよう年間指導計画に位置付け、教育課程が編成され指導しています。



小中学生が使用しているタブレット

**Q** どうだんの営業が令和5年3月末で終了するのですか。

**A** 【川崎 福祉保健課長】  
ふれあいサロンどうだんは、これまで「とみかのわっか」さんが中心となって運営されてきましたが、令和5年3月末で活動を休止されることとなりました。20年という長年の活動に深く感謝申し上げる次第です。

4月からは、現在、指定管理者である富加町社会福祉協議会が、喫茶部分を含め、サロンを運営していく予定となっています。

**Q** 新型コロナやエネルギー高騰等の影響など、経営状態はいかがですか。

**A** 【川崎 福祉保健課長】  
どうだんは、元々営利を目的とした施設ではなく、施設運営に必要な経費は指定管理料として算定していますので、経営が不安定という状況ではないものと考えていますが、新型コロナの影響による営業日の減少や電

気代など物価高騰の影響は、少なからず経営に影響しているものと思われます。

**Q** 民間委託事業は、継続性について不安定との印象を受けますが、どうだん施設は今後どうなりますか。

**A** 【川崎 福祉保健課長】  
今後の利用状況を見ながら、施設の有効活用を図るための方策を検討していきたいと考えています。



社会福祉協議会に運営を委託する「どうだん」（羽生地内）



## 一問一答 ふるさと納税の利益について

木村 康夫 議員

**Q** 直近3年や、制度開始の2008年から2021年度の合計収支（寄付額－返礼品－町税減収）の総括は、赤字もしくは黒字ですか。

**A** **【澤野 総務課長】**  
直近3年間の収支は、6,497万円ほどの黒字となっています。また、制度が開始された2008年から、昨年度までの収支も、7億4,234万円ほどの黒字となっています。

**Q** 地方自治体間での寄付金の争奪戦は激しくなると思われ、町の取組目標が必要ではないかと思えますがどうですか。

**A** **【澤野 総務課長】**  
今後、ふるさと納税制度を活用した寄付金は、都市部の大きな自治体が、本格的な減税対策に取り組まれることが予想されますので、こうした環境は益々厳しくなると感じています。このような状況下ですが、自治体

の努力次第で、貴重な財源を確保できる制度ですので、これまで以上に推進していきます。

具体的な取組目標については、今後の制度改正や経済状況等による影響が大きく、見通しが大変不透明なところがあることから、非常に立てにくい状況ですが、寄付額の増加に向け最大限の努力をしていきたいと考えています。



## 一問一答 消火用水源について

木村 康夫 議員

**Q** 駅前の防火水槽の水漏れについてお聞きします。早急な修理が必要と思えますがどうですか。

**A** **【澤野 総務課長】**  
防火水槽は、老朽化による漏水のため、早急に対策を講じる必要があると認識しています。しかし、防火水槽付近の水利状況は、消火栓が整備されており、消防水利の設置基準を満たしていることから、廃止することも選択肢の一つとして現在、地元消防団や自治会にも相談のうえ、検討しているところです。

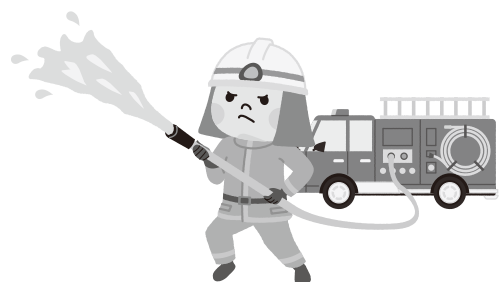
**Q** 滝田橋近辺の工場火災の状況について、消火活動で放水が遅いように感じましたが、状況はどうでしたか。

**A** **【澤野 総務課長】**  
去る11月1日未明に、滝田地内で発生した建物火災の消火活動の際に、放水が遅いように感じたことのご指摘ですが、午前3時50分に防災無線による火災放送があり、常備消防である可茂消防署による放水が開始されたのは、午前3時59分です。その後、消防団等が随時到着し、タンク車への補水や直接放水等など、懸命な消火活動がなされたもので、放水が遅いといった認識は持っていません。

**Q** 町内において、消火栓等の消火設備の充実度はいかがですか。建物ベースで何%確保されていますか。消火設備の無い地域や建物への水源の確保の状況はどうですか。

**【澤野 総務課長】**  
建物ベースの確保率は、数値で算出することが困難ですので、代わって町内の設置総数でお答えしますと、消火栓189基、防火水槽50基です。充実度については、市街地・集落内では、概ね消防水利の設置基準を満たしていると認識しています。

また、水道管がなく消火栓等を整備することができない区域については、農業用パイプラインを非常時に限り緊急水利施設として使用させていただく協定を結んでいます。また、消防団の機動演習訓練では、河川水のほか、羽生用水・絹丸用水等を水利と想定した訓練も実施しているところです。





Q

今現在、全国の小中学校でコロナ等の影響で、学校に行けなくなった子どもが大変多くなっていることが分かってきました。富加町の状況はどうですか。

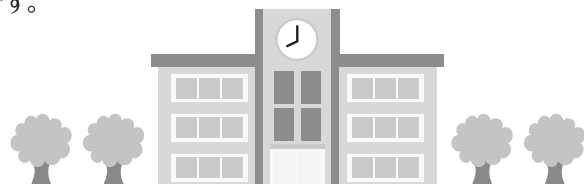
コロナが始まって3年が過ぎました。令和2年2月以降は、感染者が大変増え、緊急事態宣言が出て学校では地域によって分散登校やオンライン授業にする小中学校もありました。岐阜県、そして富加町も令和3年12月から令和4年2月初め頃までは、感染者も多く町民の皆さまも不安だったと思います。子ども達の感染は、特に学校での感染が目立ったと思います。感染した子ども達の多くは軽症が無症状で感染に気付かないことも多く見られました。そういったことから、学校が始まると子どもから子どもへ、そして家庭では子どもから親へと感染が広がった例もありました。不安等を抱えている子ども達のケアを考え、以前の日常の家庭、そして学校生活を取り戻せるように皆が、地域が連携していくことが大切だと思います。

A

【川合 教育課長】

不登校の児童生徒数は全国的に増加しており、岐阜県内の小学校では1.5%、中学校では5.2%が不登校の状態にあるとされています。現在、富加小学校、双葉中学校ともにこの数値を下回っていますが、年々微増傾向にあります。

一人一人の状況は様々ですが、全く登校できていない児童生徒はおりません。その対応としては、担任教諭による家庭訪問、保健室登校、放課後登校、それに加えて中学校では校内の相談室登校、美濃加茂市のあじさい教室への登校などがあります。また、スクールカウンセラーや主幹教諭による教育相談、アンケート調査(学校満足度)の実施などにより、不登校の未然防止に努めているところです。



Q

岐阜県の道徳教育は全国的にも高い評価を得ています。子ども達が自らの心と誠実に向き合い、道徳的実践意欲と態度を培う授業には、全国大会などで幾度となく好評を博したものです。この道徳教育が地域ぐるみでなされる動きも活発に行われてきています。岐阜県教育委員会に道徳教育振興会議が設置されたのは昭和62年(1987年)で、今年で35年になります。その目的は心豊かなわが町、わが村をつくるということで、岐阜県の道徳教育について、各界各層から意見を聴くとともに地域ぐるみで道徳教育を進めていこうとするものです。

元来、道徳教育の基盤は家庭にあるべきで、道徳を子どもに教える責任は親にあるべきと思います。教育は家庭からとも言います。しかし、今の子ども達は家庭より学校で、より長い時間を過ごしていることを思えば、一般の小学生は6~7時間を学校で過ごしています。放課後の活動等を考えれば、どれだけ長い時間を家庭外で過ごしていることでしょうか。

学校での道徳教育に当てられる時間は、週何時間ぐらいありますか。

A

【坂井 教育長】

学習指導要領で、小学校の道徳の授業時数は年間35時間と定められており、概ね1週間に1時間が道徳教育の要の時間となっています。また、道徳教育は学校の教育活動全体を通して行うものとされています。

学習指導要領では道徳教育の内容は四項目に分かれており、1つ目は、自立や善悪の判断などの自分自身に関すること、2つ目は、思いやりなどの人との関わりに関すること、3つ目は、規則や勤労などの集団や社会との関わりに関すること、4つ目は、よりよく生きる喜びなどの生命や自然、崇高なものとの関わりに関することなどです。

学校の1時間の授業では、児童の発達の段階や特性、地域の実情を踏まえ、多様な教材の活用に努めています。指導のねらいに即して、児童が主体的に学習に取り組めるよう、問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習なども取り入れ、家庭や地域社会との連携を図りながら行っています。

また、数値によるものではありませんが、学習の評価は行います。児童の学習状況や道徳性に係る成長の様子を継続的に把握し、義務教育9年間の成長を見通した意図的・計画的・発展的な道徳教育を推進しています。



# 議 会 活 動

1月～3月

## 1月

- 8日 町消防団出初式  
二十歳を祝う集い
- 20日 例月出納検査
- 26日 可茂地域町村行政懇話会
- 31日 第1回臨時会  
議会運営委員会  
地方財政対策等説明会

## 2月

- 2日 可茂町村議会正副議長研修会
- 5日 町消防団機動演習
- 6日 議員全員協議会  
岐阜県庁新庁舎視察
- 10日 美濃加茂市学校給食センター運営委員会  
議員懇話会
- 20日 中学校組合議会
- 21日 例月出納検査
- 24日 議会運営委員会
- 27日 町空家等対策協議会
- 28日 町国保・介護保険運営協議会

## 3月

- 6日 第1回定例会（～17日）
- 7日 双葉中卒業式  
議員全員協議会（～8日）
- 10日 総務産業建設委員会
- 13日 文教厚生委員会
- 15日 可茂地域一部事務組合議会
- 16日 議員全員協議会
- 20日 県知事要望書提出（可茂町村議会議長会 同行）  
清流ミナモ賞表彰式
- 22日 例月出納検査
- 23日 富加小卒業式  
県町村議会議長会
- 28日 中学校組合議会臨時会
- 29日 可茂地域懇談会



3月定例会の初日を1名の方が、最終日を3名の方が傍聴されました。貴重なご意見ご感想、ありがとうございました。



## 編 集 後 記

冬の野鳥が去りつつあります。琵琶湖のオオワシ、ヒシクイ、コハクチョウ、中山道会館のヒレンジャク、やすらぎの森のウソは有名、常連のジョウビタキ、ルリビタキ、シロハラ、ミヤマホオジロ、オシドリなどにも会えました。マヒワに会えなかったことや、木曾川のカモ類がほとんど見られなかったこと、全体的に数が少なかったことは残念でした。年々、冬が暖かくなっているかなとは感じますが、鳥たちは、きっと自分たちの気に入ったところで冬を過ごしていたでしょう。

気候温暖化の対策が国際社会で取り組み、CO<sub>2</sub>削減に注力されています。発電を再生可能エネルギーに、自動車をEVに、などが実施されつつありますが、極端なCO<sub>2</sub>排出規制は無理があるように感じます。

草木が芽吹き始め、夏鳥の飛来が待ち遠しい季節になります。エナガは既に巣立ちをしているでしょう。今年の野鳥の子育てはどうなのでしょう。楽しみです。

第18期の町議会議員の任期も残すところわずかとなりました。この4月の改選は、新たな町議会への羽ばたきとなりますが、町民の皆様により良い生活のために努力していくことに変わりはありません。4年間、皆様から温かいご指導、ご声援を賜りましたこと、議員一同厚く御礼申し上げます。

（文責 木村 康夫）

議会広報委員会

委員／梅村登次・木村康夫

＼町民のみなさん／

### 町議会を傍聴してみませんか？

富加町マスコット  
キャラクター  
とみばん



本会議当日は、役場1階ロビーでライブ中継を視聴できます。

次回定例会は6月に開催

詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。



いま もっと、まちのこと

これが知りたい!!

# 選挙公営制度の現状は？



4月23日は、4年間の新たな富加町議会が誕生する町議会議員選挙の投票日です。選挙公営制度は、公職選挙法や町条例の改正により更に充実しており、町議会議員や町長への立候補の後押しに一役買っています。制度の現状について、町の担当者に聞きました。

## Q1 選挙公営制度とは。

お金のかからない選挙制度の実現と、立候補や選挙運動の機会均等を図るために、候補者の選挙運動費用の一部について公費で負担する制度です。

## Q2 どんな費用が対象となりますか。

選挙運動用自動車の使用料とポスターの作成費用が、下記の限度額の範囲内で公費負担となります。ただし、供託物没収点<sup>(※)</sup>に達する得票を得られない場合は、公費負担を受けることができず、費用全額を候補者が負担しなければなりません。

選挙運動用自動車の使用	契約内容		単価の限度額	選挙運動日数による限度額(例:5日の場合)
	1	一般運送契約(ハイヤー業者等)	1日1台 64,500円	64,500円×5日=322,500円
2	①自動車借入契約(レンタル)	1日1台 16,100円	16,100円×5日=80,500円	
	②燃料供給の契約	1日あたり 7,700円	7,700円×5日=38,500円	
	③運転手雇用の契約	1日1人 12,500円	12,500円×5日=62,500円	
選挙運動用ポスターの作成	単価の限度額	作成枚数の限度額	ポスター作成の公費負担限度額	
	(541円31銭×ポスター掲示場数28箇所+316,250円)÷ポスター掲示場数28箇所=11,836円	ポスター掲示場数28枚(R5.3月時点)	11,836円×28枚=331,408円	

\* 供託物没収点…町議会議員/有効投票総数を議員定数で除した数の10分の1、町長/有効投票総数の10分の1

## Q3 この制度を通じて期待することは。

選挙に立候補しやすい制度の活用により、地方議員のなり手不足の解消や、議会の活性化につながることを期待したいと思います。

選挙に関するお問い合わせは

TEL 0574-54-2111 (直通)

町総務課 総務係  
(町選挙管理委員会 書記)

ほうたに あきひろ  
宝谷 昭宏さん



富加町議会だより

とみかのぎかい | 2023.4.5 No.189

編集/議会広報委員会 発行/岐阜県富加町議会

富加町議会 議会事務局

〒501-3392 岐阜県加茂郡富加町滝田1511  
TEL 0574-54-2161 FAX 0574-54-2461

URL <https://www.town.tomika.gifu.jp/chosei/gikai/>

